



総合教育センターだより



-Be Connected-

平成27年2月9日(月)
第69号(通算第152号)
京都府総合教育センター
TEL: 075-612-3266

京都府総合教育センターホームページ(ITEC)をリニューアル!!

総合教育センターホームページ(ITEC)を、より一層活用していただくため、リニューアルしています。

京都府総合教育センター
ITEC* Information Technology Education Center

やってみたいからできるへ
深まる理解 広がる世界

サイトマップ Googleカスタム

メインメニュー [旧トップページはこちらから]

- 研修講座
- 教育コンテンツ
- 研究
- 特別支援教育
- 教育相談
- センター紹介
- 関連Webサイト

トピックス

- センターだより連載「ICTの活用」
- ICTの活用
- 教育相談<上級>講座 ワーク・ライフ・マネジメント「高等学校の進路支援」
- 研修講座報告
- 平成26年度10年経験者研修 評価票・研修計画書・研修報告書・記録(様式等)
- 10年経験者研修(様式等)

【研修講座カレンダー】

平成27年1月						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

手書き風メインメニューから各ページへ

各研修講座の実施要項は研修講座カレンダーから

センターからの旬な情報はトピックスから

過去の更新情報

- 研修講座をリニューアルしました。(ページはこちらから)
- 平成26年度2月分研修講座実施要項を掲載
- 平成26年度手作り府民講座の様子を掲載
- 平成26年度1月分研修講座実施要項を掲載

24時間電話相談

メール教育相談

お問い合わせ先: 〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町 TEL:075-612-3266

© 2005 Kyoto Prefectural Education Center. All rights reserved.

平成27年度「研修講座の概要」もリニューアル!!

研修をより計画的・継続的に受講していただけるようリニューアルしています。(イメージは変更する可能性があります。)

表紙イメージ

全ての研修講座を分野別・グレード別の一覧表にして掲載

「やってみたい」から、「できる」へ。

平成27年度 研修講座の概要

専門性を磨き、自信と信頼を。

2015年度 研修講座の概要 京都府総合教育センター

教科教育(2)									
444 中・音楽科(初年)	452 中・家庭科教育	454 高・理科・家庭科・生活の科学・化学を科学する。	302~307 中・情報科指導要領 平成27年度 シリ- I・II・III・IV・V・VI	461 授業でのICT活用	457 先生種から学ぶ	458 先生種から学ぶ	459 博物館・生体科実習の活用	447 / 450 「資料から考える論議制作」	447 / 450 「資料から考える論議制作」
453 高・数学科教育	452 453 中・理科教育 センター・北郡	456 1 科学的な学び方を活かすために理科教育 実践	445 中・高・音楽科教育 I 大学実施	446 中・高・「みで」を通じて、探る、つくる、京の芸術	451 中・高 保健体育科教育 I 大学実施	438 中 校医科教育	455 高・家庭科教育 教育相談ニラポ	460 授業でのICT活用 I	459 博物館・生体科実習の活用
434 中・家庭科教育基礎 I 一家庭・家庭科 経営・食生活 I	435 中・家庭科教育基礎 II 一家庭・家庭科 経営・食生活 I	436 中・高 保健体育科教育 I 大学実施	437 中・高 家庭科教育 実践	438 中 校医科教育	439 中 家庭科教育 実践	440 中 家庭科教育 実践	441 中 家庭科教育 実践	442 中 家庭科教育 実践	443 中 家庭科教育 実践

受講後の「できる」姿を講座毎に明記

これが「できる」

- 「ふるさと京都」の地域教材の開発及び活用ができる。
- 学校で取り組める体験学習の方法等を考えることができる。

定員 50名

発展 256

※3月上旬各学校に送付予定です。



平成26年度手作り府民講座 ワクワクおもしろ学び教室

総合教育センターでは、小学生（と保護者）を対象とした公開講座、「ワクワクおもしろ学び教室」を開催しました。3回目となるこの催しは体験を通して学びと気づきを深め、児童の知的好奇心をかき立てることをねらいとして実施しています。保護者等を含め261名の参加があり、好評を得ることができました。

また、府立北嵯峨高校、京都すばる高校、南陽高校から計47名の高校生にボランティアとして協力してもらいました。



府立南陽高校マジック部によるマジックショー



府立北嵯峨高校書道部による「書き初めに挑戦」



府立京都すばる高校の皆さんが各コーナーでボランティアスタッフとして活躍してくれました。

連載 - ICTの活用 -

第7回 これからのICT活用～「授業でのICT活用講座」報告～

教え方や学び方がより多様に

「授業でのICT活用講座」の木原俊行教授（大阪教育大学）の講義では、「これからのICT活用」についても、考えを深めました。



多様な学びの中でICTを活用することにより、学びをより深めることができます。また、ICTの活用によって、教え方や学び方がより多様になります。

ここまでの連載については、センターホームページITECにも掲載しています。来年度もICT活用に関する研修講座を充実させていきますので、ご期待ください。